

米国の高校生と交流

気仙沼高 現地で英語劇にも挑戦

気仙沼高校の生徒有志が、ニューヨークの高校生らと現地で交流するワークショップの説明会が10日、同校で開かれた。東京都のNPO法人「Ashita」が、復興支援の環境として企画したもので、参加を希望する生徒と保護者が現地でのスケジュールなどの説明を受けた。

説明会では、同法人の植田雅子代表が昨年のワークショップを映した動画、スライドをスクリーンに映し出し、楽しく交流する参加者の様子などを紹介。生徒たちは、ニューヨークへの思いを膨らませていた。

ワークショップは、7月28日から8月4日まで行われる。全米有数の進学校であるホーレスマンズスクールなどを訪れ、スピーチの発表や英会話、現地の高校生と英語劇に挑戦する。費用の一部を同法人が負担する。

同法人は、気仙沼高を中心に支援を続けており、これまで4人の生徒が法人のバックアップでニューヨークにホームステイし、現地の高校生と交流を深

めながら、英語力向上を図っている。今回は、17人から申し込みがあった。



ワークショップの説明会